報道資料



2017年9月7日

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

タイにおける「環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業」 の実施について

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター(東京都中央区、理事長:小宮山宏)(以下、当センター)は、株式会社前川製作所(以下、前川製作所)が、独立行政法人国際協力機構公募の「開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業」(以下、本事業)に対して「(プロジェクト名)環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業」(以下「本プロジェクト」)を提案するに際し、支援コンサルタントとして協力することとしていましたが、このほど本プロジェクトが採択されました。

本事業は、日本の民間企業が持つ優れた技術を途上国の社会・経済開発に役立てるために、開発 途上国の政府関係者を主な対象として、日本での視察や現地でのセミナー等を通じて、当該技術へ の理解促進を図るものです。

本プロジェクトにおいては、前川製作所が事業主体となり、当センター、四国電力株式会社、株式会社四電工が支援コンサルタントとして参画し、タイ国のエネルギー省や地方配電公社等を対象に、現地セミナーの開催、日本での省エネ政策講義や導入設備の視察を通じ、省エネルギー・CO2排出量削減に寄与するヒートポンプ技術の理解促進と導入を目指します。

当センターは、「ヒートポンプ」と「蓄熱」のわが国唯一のナショナルセンターとして、パリ協定を踏まえ、国内のみならず、今後、エネルギー需要の増大が予想されるアジア地域に対しても、日本が世界をリードし、再生可能エネルギー利用技術であるヒートポンプの普及促進活動を行います。

以上

添付資料

別紙 タイにおける「環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業」の概要

<本件に関するお問い合わせ先>

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 業務部 兼 国際・技術研究部 安部 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1丁目28番5号 ヒューリック蛎殻町ビル6階 TEL.03-5643-2401 FAX.03-5641-4501

タイにおける「環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業」の概要

1. 本プロジェクトの概要

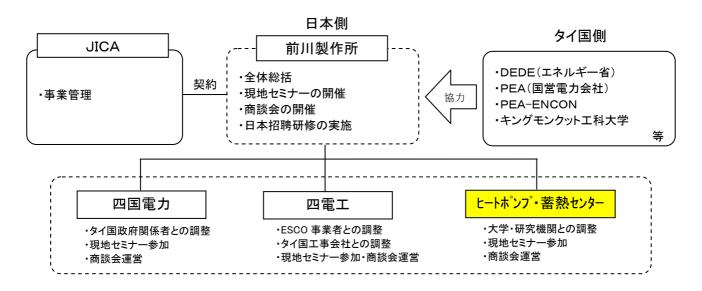
タイ国では、急速なエネルギー需要の増加に対応するためのエネルギーセキュリティーが重要視されており、特にエネルギー消費の割合が高い産業分野の省エネルギー対策が優先課題として取り組まれています。

一方、前川製作所が保有する「冷温水同時取出しヒートポンプ技術」は、そのエネルギー効率の 高さから、食品・飲料・機械工場などで導入が進んでおり、産業分野の省エネ対策に有効な技術と して国内外で評価されています。

本プロジェクトでは、タイ国のエネルギー省(DEDE)、地方配電公社(PEA)およびキングモンクット工科大学等を対象とした日本招聘研修やタイ国工場等の民間事業者を集めたバンコクでのセミナー・商談会の実施等を通じて、同技術・製品の普及促進活動を行います。

2. 実施体制

前川製作所が事業主体となり、当センター、四国電力、四電工が支援コンサルタントとして参画 いたします。



※当センターは、キングモンクット工科大学(大学・研究機関)との調整を行い、タイ国側へヒートポンプ技術の有効性や日本の省エネ政策動向等について情報発信を行う予定。

3. 実施予定期間

平成29年10月~平成30年3月末(予定)